

他のみんなとはちょっと違うお洒落を楽しみたいあなたへ贈るe-マガジン

でこぼこ vol.1 2010.12.10発行



おしゃれになれる だけじゃない美容院 「おしゃれ」と「やすらぎ」をあなたへ



↑入口のすぐ横のこのスペースでは、ドリンクサービスや、お店のスタッフのアルバムなどを読むことができます。



↑店長駒井さんの最近のお気に入り。「ごめんね〜、ちょっと寂かもしれないんだけど、階段の植物が元気でいてくれてうれしかったりするんだよね(笑)」と、話してくれました。



奥のやすらぎスペースは、ハンドマッサージやネイルケアなどを受けることができるリラクゼーションスペースとなっています。

美容院 SECTION

- ◆住所: 神奈川県 伊勢原市 桜台2-1-27 3階
- ◆電話: 0463-93-0017
- ◆営業時間
平日: 10:00~19:00 / 日・祝日: 10:00~18:30 / 定休日: 水曜日
- ◆HP: http://www.co-x-group.net/section_staff.html
- ◆blog: <http://ameblo.jp/section-blq/>



「駒井さん、下からお店の中を見上げたときに、天井がまるまる見ると、コンクリートが打ちっぱなしだからちよつと寂しい、冷たい感じがする。その対策として、二つ一個の形のようなランプを吊るした。だからこれは照明として役立つているものではなくて、インテリアとしての電球なんです。」なるほど！お洒落な電球には、そのような意味が込められていたんですね。



「壁のデザインは無機質だから、あたたかさの部分、僕等が作る分、箱が良い分、逆に、それに負けないだけのものを、こちらで提供できるかなという気持ちはある。」最初は、植物もなければ、雑誌も一冊も置かなかった。「欲しい」と言われる前に、飲み物をさし上げることをできれば、手のマッサージをしてあげられることもできる。興味のある話があるのか会話もできるし、やれることはいっぱいある。「雑誌がどうしても読みたい」から読むのか、「どうせ暇だから雑誌を読もう」というのでは意味が違ってしまう。そこは人と人の繋がりが生まれるからこそ、感動が生まれるのかなと思う。「うーん、なるほど。なんとなくフロアを照らしている照明の一つにも、ちゃんと意味があるんですね。」



カットしてもらったときに座る椅子、実はこれ、美容用の椅子ではないんだとか。駒井さん、デザインの良さと使い勝手は別物。デザインを優先したうえでお客様の尻や背中が痛くなったりという、デメリットも生まれている。だからこそ、「背中にくっついていたらもっと喜んでくれるんじゃないかな？」などと、常に考えて実行しています。

ギャップを埋めるため、スタッフみんなが椅子に十分座って、背中はどうなるのか、「この椅子、エーションでお客様は何を見ているのか、何を感ずるのか」など、色んなところに座ったり、立ったり、いろいろやりながら、「こうしてくれたら嬉しい」という事を、たくさん出し合って何年もやってきているんです。

「僕は基本的にすごく不器用、つまりどうしたら良くなるか考えて、改良して、改善して、次やって、次の課題見えてきて、何を、何にしても常にやっています。まだまだ自分も未完成な状態だけど、少なくとも今まで経験したもので、伝えられる事はある程度ある。だから、それが人の役に立つたら、自分も次のステップにいけると思う。今は店長をさせてもらって、家族もいて、一般的に幸せそうやって行ってもいい状態だと思っけど、自分は全然満足していない。この場所、何が出来るか、常に考えている。何か出来るようになったと同時に、次の目標が生まれる。」

「一番や一番を決めるのは疲れちゃうけど、特別な存在になれないかなと思っ、毎日ウタウタしてる(笑)。今日来た人に「やっぱり来て良かった」って思ってほしい、そういう意味では、僕の気持ち一つでなれると思う。みんながそういう気持ちでやれてれば、毎日楽しいのかなと思う。」

私の中に、駒井さんの「日本一」に対する考え方はありませんでしたが、確かにそうだなと思いました。その考え方も、とても好きです！





駒井さん「雰囲気は、清潔感であつたり、白を貴重とした綺麗な感じですよ。この店は、改装して2フロアを一つに繋げてるんだけど、本当はカットフロアへの階段をもう少し広くゆとりを持って、としようと思つていました。だけど、大事な柱があつて、それは無理だったんだ。だから、それならトイレを広くならうって」になりました。

駒井さん「インテリア的な売りは、やすらぎフロアでの、ヘッドスパやお顔のマッサージなどゆつたりとした空間を楽しんでもらおうというのと、おしゃれフロアのキヤンペラ。」
確かにSECTIONは、やすらぎフロアもカットフロアも、インテリアは凝っているけれど、なんと、トイレまでも私達を羨望切りません。この、普通のトイレよりも何倍も広くて綺麗なトイレ、実はもうちょっと狭くなる予定だったとか……



駒井さん「実は、このフロアの壁をなくしたときに、別の空間がひとつに繋がったという事の面白さから、このものを活かしようという」となったの。「おしゃれとやすらぎをコンセプトにする」とデザイナーさんがアイデアをからをいただきました。いろんな案を持ち寄ったけど、それが断トツに良かったの。」
まさか、工事が始まってから変更されたなんて、夢にも思いませんでした。大変な対応が、結果良いものになる事もあるんですね。

普通これだけのスペースあつたら、こにもっとカットのスペース作つたりとかするんだけど、結果的に面白い感じになつたし、特徴になつて良かったかな。」
そつなんでするかー最初から決まっていたわけじゃないんですねー



夏にはお洒落な扇風機が置かれたり、やすらぎフロアにも置かれている木のパーテーションが置かれていたりしています。他にも、女性のお客様へ、メイク直しのアイテムなどが置かれていたり……そんな小さなところにも気遣えるのが、SECTIONです。



「やすらぎフロアの壁には、SECTIONのネイリストさんが学生時代に描いた絵がかざられています。」
中には、高校生のときに描いた絵もあるとのこと。どれもすてきな絵に仕上がっています。



では最後に、読者の方へメッセージをお願いいたします！
駒井さん「美容室の枠を超えてお付き合いが出来るような場所でありたいです。『ここへ来て良かったな』と、ただただそう思ってもらえるような事を日々やっていきたいです。良かったらいらしてください。」
ありがとうございます。本当に素敵なお店なので、みなさんも是非足を運んでみてくださいね！

次回は1月10日。
ぜひお楽しみに！